

令和8年4月6日

令和8年度 1学期始業式あいさつ

- みなさん、おはようございます。4月1日からこの新羽高等学校の校長としてまいりました。都丸利幸と申します。
- 3月31日までは霧が丘高等学校の校長として3年間いました。霧が丘高等学校はこの時期は昇降口前の前庭の花壇に赤やピンク、黄色などのたくさんのチューリップが咲いて華やかな前庭になっていました。
- チューリップの花言葉をみなさんご存じですか。チューリップの花言葉は「思いやり」です。私は、「思いやり」が持てる生徒になってもらいたいといつも生徒に伝えていました。
- さて、今度着任した新羽高校とはどのような学校なのかと探ってみました。そうしましたところ、まず初めに校章の話が目に残りました。みなさんは校章のつくりを知っていますでしょうか。
- ご存じの人もいると思いますが、新羽高等学校の創立に当たって、この地の白鷺の羽をもって校章としたということです。白い羽は「清楚・明朗」をあらわしていて、羽根の先のペンは「学問」を、そして左右の10枚の整った小羽根は「誠実」を意味するとのことです。二つの羽根は新羽、高校名ですね。その形が大空に羽ばたく若者の姿を象徴しているとのことです。
- 素晴らしい校章だと思いました。そして、この校章を身につけているということは、私たちは、「清楚・明朗」で「誠実」に、社会に大きく羽ばたくようしっかりと学んでいるということを宣言しているということです。
- とっても素晴らしい志だと思いますし、これからもその志を胸に、新羽高生としてプライドをもって、大きく成長してもらいたいと思います。また、知らなかった人は是非ともそうした志を意識してもらえると嬉しいです。
- いよいよ新学期がスタートします。改めて新羽高生として、「清楚・明朗」そして「誠実」に、大きく羽ばたけるようにしっかりと学んでください。
- みなさんの活躍を大いに期待したいと思います。

校 長 都 丸 利 幸